

奥州市・釜石陸橋が切り替わりました

県南広域振興局土木部

7月13日

水沢区佐倉河の県道佐倉河真城線車堂こ線橋（通称「釜石陸橋」）の切り替え工事を完了し開通しました。

この路線は、水沢中心部と江刺を結ぶ幹線道路で平成15年度から事業着手しました。

釜石陸橋は昭和33年の架橋で老朽化が進行しており、新しい橋に架け替えることで円滑な交通と歩行者の安全確保を図るものです。

当初の計画では、早期に整備効果が発揮されるように全面通行止めにして工事する予定でしたが、地域住民との話し合いのなかで、整備に時間はかかるものの片側の通行を確保できる上下線分割施工方法を採用して進めました。

今後は、これまで使っていた橋桁の撤去などを行い、平成20年度までに全ての工事の完成を目指しています。

また、現場では地域の方々を対象に月刊新聞を発行しており、開かれた工事現場の情報提供に取り組んでいます。

<事業概要>

- 1 事業名 緊急地方道路整備事業
- 2 工区延長 360m
- 3 事業期間 平成15年度～平成20年度
- 4 総事業費 約10億円

月刊新聞 釜石陸橋

第18回 2001.7.6 発行所 仙雄工業株式会社

7月13日(金)から切り替え道路(新しい道路)の通行となります。
 ※切り替え工事のため、現在利用している道路と切り替え道路の両方を併用しての両側通行となりますので、交通規制員の指示に従って通行願います。
 ※歩行者は左側に立ちますので御注意願います。

全体図

人に、樹に、大地に。 SENKEN